

狛江街歩き(歴史コース) 3,580m

設定条件(徒歩)

- * 体重: 60kg
 - * 普通歩行の場合(4km/時)
所要時間: 約55分
消費カロリー: 約160kcal
 - * ゆっくり歩く場合(3km/時)
所要時間: 約1時間10分
消費カロリー: 約150kcal
- ※滞在時間は含みません。

①⑫ 狛江駅北口 Map 狛江駅周辺図



Start!

Goal!

⑪ 弁財天池 Map 狛江駅周辺図



江戸時代から知られる「霊泉」で、干ばつときにも水が湧き出たといわれています。池から流れる清水川は田んぼを潤しました。

⑩ 泉龍寺 Map C-5



駅からすぐ近くですが、境内の建物と自然が調和し、静かな佇まいを見せています。鐘楼は4本の柱で門の形態をとる珍しいものです。

⑨ 水神社・六郷用水取水口跡 Map A-5



六郷用水とは灌漑用水路で、多摩川からの取水口がありました。水神の祠は六郷用水の恩恵を受けた村々によって奉納されました。



② 駄倉塚古墳 Map 狛江駅周辺図



見た目は土留めの擁壁ですが、見上げると古墳の墳頂部が残されています。もとは直径40m以上の円墳だったと想定されます。

③ 経塚古墳 Map C-5



もとは直径約40mの円墳だったと想定されます。中世以降には「経塚」というように、祭祀の場所になっていたと考えられます。

④ むいから民家園 Map B-5



市内に残されていた江戸時代の農家の主屋と長屋門を移築・復元し、体験学習などを行う古民家園として憩いの場になっています。

⑥ 伊豆美神社 Map B-4



府中の六所宮(大国魂神社)を分霊し、かつては六所明神と称しました。縁結びなどにご利益があるといわれています。

⑤ 兜塚古墳 Map B-5



6世紀半ば頃に築造された円墳と推定されます。墳頂の標高は30.4mで、市内で一番高い地点になります。

⑦ 玉川碑(万葉歌碑) Map A-4



『万葉集』の東歌が万葉仮名で刻まれています。歌は、多摩川で布を晒しているかわいらしい乙女のことを詠んでいます。

⑧ 玉翠園跡 Map A-4



玉翠園は「玉川清遊」のための庭園で、園内の玉翠亭では川魚料理などを賞味できました。多摩川に下る所の石垣が残されています。

狛江を歩く



狛江街歩き(癒しコース) 3,590m

設定条件(徒歩)

- * 体重: 60kg
 - * 普通歩行の場合(4km/時)
所要時間: 約55分
消費カロリー: 約160kcal
 - * ゆっくり歩く場合(3km/時)
所要時間: 約1時間10分
消費カロリー: 約150kcal
- ※滞在時間は含みません。

① 狛江駅南口 Map 狛江駅周辺図



Start!

500m

② 清水川公園 Map D-5



当時水路として利用された清水川の面影を残した公園です。

750m

③ 岩戸川せせらぎ Map E-6



岩戸川の面影を伝える人口の小川で、散歩道や憩いの場として広く親しまれています。

350m

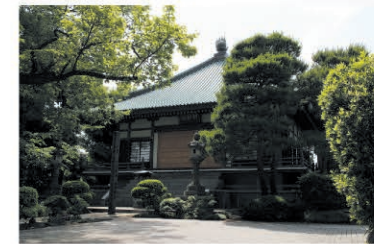
④ 日枝神社 Map E-6



かつては山王権現と称する小さな祠でした。日枝神社の参道には、イチョウやケヤキの木が並び、秋には奇麗に色づきます。

230m

⑤ 明静院 Map E-5



明静院は室町時代後期に創建された寺院で、平安期の作風を伝える阿弥陀如来像や像容の珍しい薬師如来像が伝わっています。

500m

⑥ 土屋塚古墳 Map E-5



5世紀中頃に築造された円墳で、周溝から大量の円筒埴輪が出土しました。その一部を市役所2階のショーケースに展示しています。

100m

⑦ いちよう通り Map D-5



狛江通りから世田谷通りまでを繋ぐいちよう通りは、約50本のイチョウが飾る約620mの市道。市の木にも制定されているイチョウには、秋になると鮮やかな黄色の葉が生い茂り、道行く人々を楽しませてくれます。

650m

⑧ 駄倉橋跡 Map 狛江駅周辺図



六郷用水に架かっていた橋で、石とレンガを使ってアーチ形に作られていました。橋の形から「めがね橋」とも呼ばれました。

300m

⑨ 弁財天池 Map 狛江駅周辺図



良弁僧正が雨乞いをおこなったところ、竜蛇があらわれて雨を降らし、その時に湧き出したのが弁財天池だという伝説があります。

210m

⑩ 狛江駅北口 Map 狛江駅周辺図



Goal!

- ① 狛江駅南口
- ② 清水川公園
- ③ 岩戸川せせらぎ
- ④ 日枝神社
- ⑤ 明静院
- ⑥ 土屋塚古墳
- ⑦ いちよう通り
- ⑧ 駄倉橋跡
- ⑨ 弁財天池
- ⑩ 狛江駅北口



狛江市プロフィール

狛江市は、全国で2番目に小さな市(6.39km²)として知られ、新宿から電車(小田急線)で約20分の位置にあり、東は世田谷区、西及び北は調布市、南は多摩川をはさんで神奈川県川崎市に接しています。

市の南を流れる多摩川では、ハマグリなどの化石などが見つかり、かつてこのあたりは浅い海底であったと考えられます。

一方、多摩川に面した台地上では、縄文時代の人たちが残した土器や石器が出土し、古墳時代には多くの古墳が造られるようになります。今も、市内にはいくつかの古墳が住宅街のなかや畑のなかに残されています。

澄みきった空、緑も多く武蔵野の野趣に富んだ狛江に住宅地を求める人々が増え、魅力ある居住環境となっています。



市章



狛江の頭文字である「こ」の字を図案化したものです。中央の白い部分の流線は多摩川の流れを、図案全体として新都市発展途上にある狛江市を表しています。(昭和45年10月1日制定)

市の木 「イチョウ」



(昭和48年4月1日制定)

市の花 「ツツジ」



(昭和48年4月1日制定)

名称 狛江市観光マップ
 発行年月 平成28年3月
 編集 市民生活部地域活性課
 発行者 狛江市
 所在地 〒201-8585 東京都狛江市和泉本町一丁目1番5号
 電話番号 03(3430)1111
 刊行物番号 H27-45
 印刷者名 (株)エアロ・フォト・センター
 頒布価格 無料

狛江市全図



狛江駅周辺図



凡例	
■ 絵手紙ギャラリー	◎ 市役所
♥ 狛江逸品	⊗ 交番
🍰 狛江スイーツ	⊗ 学校
🍜 狛江ラーメン	〒 郵便局
🍱 狛江ランチ	🏥 病院
🍷 こま井	🚗 市営駐車場
🌿 農産物直売所	🚦 信号・交差点名
★ 推奨品	🌳 公園緑地・グラウンド等

「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)及び数値地図(国土基本情報)基盤地図情報(数値標高モデル)を使用した。(承認番号 平27情使、第866号)」